



令和4年度

浜松市立浦川小学校グランドデザイン

学校教育目標

「自分らしさを輝かせる子」

第3次浜松市教育総合計画
はままつ人づくり未来プラン

- 未来創造への人づくり
- 市民協働による人づくり



佐久間中学校学区
目指す子供の姿

志をもち、自分らしく、そして
逞しく生き抜く子供

重点目標(合言葉)

「気付き・考え、やってみる子」
～やさしさ かしこさ すこやかさ～

やさしさプラン

かしこさプラン

すこやかさプラン

- 【豊かな心・支え合い】
- <自分みがき 思いやり ふるさと浦川>
- 自己肯定感
 - ・かがやき発表、感想発表
 - ・全校学活、浮森カード
 - ・ボランティア活動、自然ふれあい活動
 - ・キャリア教育の推進
 - 仲間づくり・集団づくり
 - ・充実した学級づくり(学活、相互評価)
 - ・縦割り活動の充実
 - ・小中の連携
 - ・浮森タイムの充実、リーダー育成
 - 道徳教育
 - ・本音を引き出す発問の工夫
 - ・全校道徳の実施
 - ・縦割り活動、ボランティア活動
 - ・はままつマナーの活用
 - 生徒指導
 - ・月のめあての徹底
 - ・情報交換、共通理解の習慣化
 - ・地域との連携(皆で育む)

- 【確かな学力・学び合い】
- <個に即した学び 本校に即した学び>
- 授業改善
 - (主体的、対話的で深い学びの実現)
 - ・複式指導法・教材研究の充実
 - ・浦川式教科担任制の研究
 - ・教科における見方・考え方
 - ・学び合いの充実
 - ・ICTの積極的活用(リモ授業含む)
 - 言語活動の充実(振り返り)
 - ・話し合いマニュアルの活用
 - ・かがやき発表等の充実
 - ・振り返りシートの充実
 - ・読書指導の改善・充実
 - 基礎基本の習得
 - ・指導法工夫(教材・教具・発問・ワーク)
 - ・定期的な実態把握、定着度調査
 - ・家庭学習の充実・徹底
 - 発達支援教育の理念
 - ・個の特性に応じた支援の工夫(活躍の場、学習支援、家庭学習、発達支援委員会等)

- 【健やかな心身・鍛え合い】
- <日常への自己管理 凡事徹底>
- 規則正しい生活
 - ・廊下歩行の徹底、あいさつ・言葉遣い(ふわふわ言葉)の奨励
 - ・生活リズムチェック、浦川マティアルール
 - ・全校学活、全校道徳
 - 健康と体力の向上
 - ・健康タイム(時期・課題に則した内容)
 - ・業間運動(目的が明確な体力作り)
 - ・部活動(水泳・陸上)
 - ・健康診断結果の分析・活用(保健週間、委員会、イベント)
 - 食育の推進
 - ・栄養教諭との連携(給食訪問、食育指導、IT授業の依頼・実施)
 - ・健康タイムの有効活用
 - 命を守る安全指導、防災意識の向上
 - ・防災訓練・防犯訓練の徹底
 - ・交通安全教室、自転車指導
 - ・分団児童会の充実

キャリア教育の推進 **教育の情報化**

自分を見つめる力 自らつなげる力 思いを伝え合う力 踏み出す力

学校経営目標

子供も教職員も 笑顔いっぱい 一生懸命
保護者・地域から信頼される学校

保護者・地域に「信頼される学校」

子供の姿(笑顔と一生懸命)で信頼される浦川小学校

- 子供一人一人が大切にされ、少人数教育の強みが表れる学校
- 健やかな子供の成長の道標(支え合い・学び合い・鍛え合い)となる学校
- 子供たち、教職員が安心・安全・健康に過ごしている学校
- 地域・保護者とともに進む学校(情報(教育活動への取組や教育方針)発信、連携、協力)

全ての教職員にとって「やりがいのある学校」

組織的に取り組む元気で活力ある「チーム浦川」

- 教職員が、温かい人間関係の中、切磋琢磨して資質能力を高め合い、専門性や特性など自分らしさを発揮する学校
- 教職員が教育活動に一生懸命な学校
 - ・教職員自らの職務に自信と誇り、向上心をもって取り組む
 - ・力を合わせ、チーム一丸となって業務に取り組む
 - ・働き方改革を積極的に進める
- 教職員が元気に働く学校

地域

市民協働による人づくり

児童

学校

浦川小学校学校運営協議会(コミュニティ・スクール)

社会に開かれた教育課程

保護者